

【市島中学校の歴史】

昭和45年 4月 1日

6月30日

昭和46年 4月 6日

統合市島中学校発足しました。

新校舎起工式、創立記念日とする。

実質統合となりました。



左上写真は、昭和47年当時の様子です。保護者の方が奉仕作業をされている様子です。グラウンドのポプラの木もまだ植樹されていません。

右上写真は、昭和48年の第1回目の卒業式後の送り出しの様子です。坂道には、イチョウもサクラもありません。校舎横のクスノキもありません。

昭和51年に校地樹木の植栽計画により環境整備が完成しました。



平成2年から平成5年にかけて、体育館・北南校舎の改修工事が行われ、現在の校舎となりました。

市島中学校の校舎の周りの木々は、45年前に植栽されたものです。大きく成長し、生徒の皆さんを見守ってくれています。この樹々の成長のように、生徒の皆さんも大きく成長してくれることを期待しています。そして、こころ豊かに「いま」を生きるとともに、ふるさと、そして歴史ある市島中学校を愛し続けてほしいと思います。